



平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年7月11日

上場会社名 株式会社MORESCO 上場取引所 東
 コード番号 5018 URL <http://www.moresco.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 赤田 民生
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 竹内 隆 (TEL) 078-303-9010
 四半期報告書提出予定日 平成24年7月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成25年2月期第1四半期の連結業績（平成24年3月1日～平成24年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	4,997	19.4	311	21.0	369	33.7	230	54.5
24年2月期第1四半期	4,184	6.0	257	△24.5	276	△37.6	149	△53.1

(注) 包括利益 25年2月期第1四半期 362百万円 (103.7%) 24年2月期第1四半期 178百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	26.97	—
24年2月期第1四半期	17.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	15,870	7,988	45.5
24年2月期	15,139	7,600	47.1

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 7,229百万円 24年2月期 7,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期 末期	第2四半期 末期	第3四半期 末期	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	—	—	25.00	25.00
25年2月期	—	—	—	—	—
25年2月期(予想)	—	12.50	—	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想（平成24年3月1日～平成25年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	24.2	600	40.0	650	40.0	360	44.7	42.27
通期	21,740	16.5	1,400	17.3	1,500	15.1	870	21.0	102.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 ー 社 (社名)

除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年2月期1Q	8,518,000株	24年2月期	8,518,000株
② 期末自己株式数	25年2月期1Q	502株	24年2月期	482株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年2月期1Q	8,517,511株	24年2月期1Q	8,517,600株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

平成24年7月20日に、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
4. 補足情報	9
(1) 製品およびサービスに関する情報	9
(2) 海外売上高	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、ほぼ東日本大震災前の水準まで回復しましたが、一方で欧州の債務問題を背景とする世界経済の停滞や長期化する円高の影響から先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、エコカー補助金復活で主な需要先である自動車産業の工場稼働率が上昇し、特殊潤滑油製品の売上高が増加しました。また、利益率の高いベアリング軸受用グリース基油やハードディスク表面潤滑剤が好調であったことにより、震災の影響を受けた前年同期を大きく上回る利益を確保することができました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,997百万円（前年同期比19.4%増）となり、経常利益は369百万円（前年同期比33.7%増）、四半期純利益は230百万円（前年同期比54.5%増）となりました。

セグメントの業績の概況は、次のとおりであります。

①日本

（特殊潤滑油）

自動車産業等を中心に工場稼働率が回復し、難燃性作動液、ダイカスト用油剤、切削油剤の売上高が増加しました。さらに、エチレンケミカル(株)の連結子会社化により、売上高は前年同期を上回りました。

（合成潤滑油）

自動車用電装部品のベアリング軸受用グリースの基油として世界的にシェアが高い高温用合成潤滑油は、国内外の自動車生産の好調な伸びに支えられ、また、ハードディスク表面潤滑剤は、高性能新製品の採用が進み、ともに過去最高の売上高を記録しました。

（素材）

流動パラフィン化粧品、トイレタリー等の用途が堅調に推移し、前年同期の売上高を上回りました。一方、金属加工油の添加剤として使用される石油スルホネートは海外への輸出が円高の影響を受け減少しました。

（ホットメルト接着剤）

主力である大人用紙おむつなどの衛生材向けは、当期に入っても引き続き堅調に推移しました。また、空気清浄機用フィルターの接着用途が好調に推移しております。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,525百万円（前年同期比21.3%増）となりました。セグメント利益は、277百万円（前年同期比41.8%増）となりました。

②中国

中国では、自動車生産台数が前年同期並みに留まり、一部のローカル企業の減産による影響もあり、ダイカスト用油剤が前年同期の売上高を割り込みましたが、難燃性作動液や自動車内装用ホットメルト接着剤等の売上高は堅調に推移しました。

当セグメントの売上高は344百万円（前年同期比2.1%減）となり、原材料価格の上昇等により、セグメント利益は、26百万円（前年同期比36.3%減）となりました。

③東南アジア

タイでは、昨年10月に発生した洪水の影響により、当第1四半期連結累計期間（1月から3月）においては、ダイカスト用油剤と切削油剤の売上高が低迷しましたが、難燃性作動液の売上高は前年同期を上回りました。

当セグメントの売上高は287百万円（前年同期比9.8%減）となり、原材料価格の上昇と円高の影響等により、セグメント利益は、3百万円（前年同期比84.2%減）となりました。

④北米

北米では、自動車生産の回復により、日系自動車関連顧客の需要が好調に推移するとともに、米系顧客でのダイカスト用油剤等の売上高が増加しましたが、日本から製品を輸入販売している石油スルホネートは、円高の影響から売上高が伸長せず、前年同期を下回りました。

当セグメントの売上高は34百万円（前年同期比8.7%減）となり、セグメント損失は、5百万円（前年同期は4百万円の損失）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて731百万円増加し、15,870百万円となりました。主な要因は、たな卸資産が210百万円、有形固定資産が247百万円増加したことによります。

負債は、前連結会計年度末に比べて343百万円増加し、7,882百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が減少した一方で短期借入金および賞与引当金の増加により、流動負債が468百万円増加、長期未払金の減少等により固定負債が125百万円減少したことによります。

純資産は、少数株主持分が増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて388百万円増加し、7,988百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月12日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,395,485	1,420,737
受取手形及び売掛金	4,516,311	4,700,292
商品及び製品	1,677,552	1,772,673
原材料及び貯蔵品	924,364	1,038,816
その他	325,853	445,472
貸倒引当金	△15,585	△19,922
流動資産合計	8,823,980	9,358,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,028,912	1,216,994
機械装置及び運搬具（純額）	815,440	934,291
土地	2,382,195	2,385,318
その他（純額）	454,238	391,251
有形固定資産合計	4,680,784	4,927,854
無形固定資産		
のれん	481,338	471,655
その他	64,689	98,139
無形固定資産合計	546,027	569,793
投資その他の資産	1,088,527	1,014,731
固定資産合計	6,315,338	6,512,379
資産合計	15,139,318	15,870,446

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,838,823	3,824,293
短期借入金	990,420	1,320,420
未払法人税等	244,099	144,536
賞与引当金	345,327	512,746
その他	712,402	797,275
流動負債合計	6,131,071	6,599,271
固定負債		
長期借入金	598,390	545,785
長期末払金	127,694	64,280
退職給付引当金	585,438	547,650
その他	96,309	125,350
固定負債合計	1,407,831	1,283,064
負債合計	7,538,902	7,882,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,525,928	1,525,928
資本剰余金	1,386,018	1,386,018
利益剰余金	4,363,956	4,380,780
自己株式	△310	△328
株主資本合計	7,275,593	7,292,399
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,844	1,766
為替換算調整勘定	△159,485	△65,375
その他の包括利益累計額合計	△147,642	△63,609
少数株主持分	472,466	759,321
純資産合計	7,600,417	7,988,111
負債純資産合計	15,139,318	15,870,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日)
売上高	4,184,420	4,997,445
売上原価	2,904,499	3,529,157
売上総利益	1,279,922	1,468,288
販売費及び一般管理費	1,022,556	1,156,920
営業利益	257,366	311,367
営業外収益		
受取利息	948	2,183
受取配当金	609	600
持分法による投資利益	8,736	30,749
その他	13,097	30,915
営業外収益合計	23,391	64,446
営業外費用		
支払利息	3,551	5,546
その他	1,131	1,143
営業外費用合計	4,682	6,690
経常利益	276,075	369,124
特別利益		
持分変動利益	—	7,885
特別利益合計	—	7,885
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11,606	—
特別損失合計	11,606	—
税金等調整前四半期純利益	264,469	377,010
法人税、住民税及び事業税	82,158	127,496
法人税等調整額	23,925	△3,006
法人税等合計	106,083	124,490
少数株主損益調整前四半期純利益	158,386	252,520
少数株主利益	9,701	22,762
四半期純利益	148,686	229,758

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	158,386	252,520
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,395	△10,674
為替換算調整勘定	24,119	103,071
持分法適用会社に対する持分相当額	10,395	16,730
その他の包括利益合計	19,119	109,127
四半期包括利益	177,505	361,647
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	162,889	312,469
少数株主に係る四半期包括利益	14,616	49,178

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,555,208	306,432	285,600	37,180	4,184,420	—	4,184,420
セグメント間の内部 売上高又は振替高	176,038	44,526	32,858	29	253,451	△253,451	—
計	3,731,246	350,958	318,458	37,209	4,437,871	△253,451	4,184,420
セグメント利益 又は損失(△)	195,007	40,421	18,848	△3,596	250,681	6,685	257,366

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額6,685千円には、セグメント間取引消去6,687千円、棚卸資産の調整額△392千円および貸倒引当金の調整額390千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国	東南アジア	北米	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,336,685	342,790	285,286	32,684	4,997,445	—	4,997,445
セグメント間の内部 売上高又は振替高	188,092	866	2,088	1,294	192,340	△192,340	—
計	4,524,777	343,656	287,373	33,979	5,189,785	△192,340	4,997,445
セグメント利益 又は損失(△)	276,583	25,732	2,979	△5,157	300,137	11,230	311,367

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11,230千円には、セグメント間取引消去11,648千円、棚卸資産の調整額△557千円および貸倒引当金の調整額139千円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 製品およびサービスに関する情報

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日）

外部顧客への売上高	金額(千円)	前年同四半期比(%)
化学品事業	4,983,007	119.5
特殊潤滑油	2,215,590	144.3
合成潤滑油	442,206	137.5
素材	882,002	106.1
ホットメルト接着剤	1,139,244	105.9
その他	303,964	75.1
賃貸ビル事業	14,438	93.1
合計	4,997,445	119.4

(2) 海外売上高

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年3月1日 至 平成24年5月31日）

	アジア	北米	その他の地域	計
I. 海外売上高(千円)	837,622	62,431	1,314	901,367
II. 連結売上高(千円)				4,997,445
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	16.8	1.2	0.0	18.0

(注) 1. 地域区分は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア……………中国、タイ、インドネシア、マレーシア、大韓民国

北米……………米国

その他……………ベルギー

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。